

第 1 節 営繕業務

1 営繕業務

営繕業務には、知事部局及び教育庁の依頼により実施する県有建築物の新築・増改築と、県が保有する449施設(延べ床面積約210万㎡)のうち、319施設(延べ床面積約160万㎡)について行う維持修繕等があります。

これらの工事の調査・設計・工事監督等をとおして、各地域振興局と連携を図りながら、安全で安心な県民共有財産の整備を行っています。

2 重点的な取組

営繕工事の技術管理業務を通じて、県民共有の財産である県有建築物が、多くの県民に親しまれ積極的に活用されるよう、次のような取組を実施しています。

- ① 県民に親しまれる建築物の計画
 - ・街並みや周辺環境と調和した建築計画
- ② 利用者にやさしい建築物の推進
 - ・地域の気候風土を踏まえ、敷地と建築物の各機能に応じた適切なバリアフリーを推進
- ③ 環境にやさしい建築物の推進
 - ・県有建築物の環境負荷の低減化
 - ・自然エネルギー(地中熱、雪冷房、太陽熱等)、雨水、地下水の利用
 - ・再生資材の活用
- ④ 県産材を活用した建築物の推進
 - ・秋田杉に代表される県産材の活用
 - ・公共建築物の木造化、木質化の推進
- ⑤ 安全・安心な使える建築物の推進
 - ・構造上、防災上の安全性、使用材料の安全性の確認
- ⑥ 広報の充実
 - ・美の国あきたネットを活用した発信情報の充実
- ⑦ 公共建築物の環境マネジメントの推進
 - ・環境負荷低減計算ソフトを利用した修繕計画の作成

[県産材活用の事例]



大曲工業高等学校 体育館

- ・平成26年1月 竣工
- ・鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造
- ・建築面積 約1,969㎡
- ・延べ床面積 約1,863㎡
- ・内装(壁、床)を木質化



秋田工業高等学校 武道館

- ・平成26年12月 竣工
- ・木造
- ・建築面積 約1,031㎡
- ・延べ床面積 約991㎡
- ・柱、梁の構造体に集成材を活用し、内装(壁、床)を木質化

第 2 節 営繕関係事業

1 平成27年度営繕工事の概要

平成27年度に知事部局及び教育庁から事務の依頼を受けて実施する予定の受託事業は、延べ142件、年度総工事費約127億円の見込みです。これは、対前年度比で、件数で見ると約37%増、年度工事費で約28%の増となっています。（事務依頼ベース）

（平成27年4月現在）

機 関 名	平成27年度当初		平成26年度当初		対前年度比較	
	件数(件)	工事費(千円)	件数(件)	工事費(千円)	件数(%)	工事費(%)
知事部局	102	1,493,395	65	1,253,835	157%	119%
教 育 庁	40	11,178,310	39	8,620,162	103%	130%
総 計	142	12,671,705	104	9,873,997	137%	128%

※ 修繕工事等を含む

2 平成27年度主要工事の概要

平成27年度に工事継続中又は工事発注予定の主な事業は次のとおりです。（平成27年4月現在）

○大館地区統合高校(仮称)整備事業〔大館市〕 ・構造規模：RC造4/0 他 ・延床面積：約17,200㎡ ・工 期：H25 ～ H28	○秋田中央高校改築事業〔秋田市〕 ・構造規模：RC造3/0 他 ・延床面積：約14,200㎡ ・工 期：H25 ～ H29
○秋田工業高校改築事業〔秋田市〕 ・構造規模：RC造4/0 他 ・延床面積：約25,000㎡（うち改修10,700㎡） ・工 期：H25 ～ H29	○秋田地区中高一貫教育校整備事業〔秋田市〕 ・構造規模：RC造3/0 他 ・延床面積：約3,500㎡（増築部分） ・工 期：H27 ～ H29
○角館地区統合高校(仮称)等整備事業〔仙北市〕 ・構造規模：RS造4/0、木造2/0 他 ・延床面積：約17,400㎡（うち改修13,200㎡） ・工 期：H25 ～ H28	○大曲農業高校整備事業〔大仙市〕 ・構造規模：RC造3/0 他 ・延床面積：約13,400㎡ ・工 期：H26 ～ H29

3 事業紹介

【完成施設】

男鹿水族館 ヒレアシ' s館（アシカ・アザラシ棟）

〔建築場所〕 男鹿市戸賀塩浜字壺ヶ沢 〔竣 工〕 平成24年12月

〔計画概要〕 鉄筋コンクリート造 地上2階、地下1階建
／ 延床面積 約660㎡（増築部分）

〔施設の特徴〕

男鹿水族館GAOの魅力アップを図るため、いきものとのふれあいを目的としたアシカ・アザラシ棟の増築や、既存本館のハタハタコーナーの再整備など、展示環境の充実を目指しました。
観覧スタンドを併設したアシカステージには、膜材の屋根を架け、全天候型の快適で開放的な空間としました。また、アシカ水槽やアザラシ水槽は、周回しながら観察できる動線計画となっているほか、アシカやアザラシとのふれあいが可能なスペースも設けています。



1階アザラシ水槽観覧スペース



男鹿水族館 外観(手前の低層部分が増築部分)



2階アシカ観覧スタンド全景

【事業継続中施設】

(1) 秋田地区中高一貫教育校整備事業

〔建築場所〕 秋田市仁井田緑町(秋田南高校敷地内)

〔竣工予定〕 平成28年度(平成28年4月開校)

〔計画概要〕 鉄筋コンクリート造 3階建
既存校舎一部改修工事
延床面積計 約 3,500㎡

〔施設の特徴〕

「郷土や国家を支える高い志と国際的な視野を備えたグローバルリーダーの育成」を基本理念に、秋田南高校を母体校とした中高一貫教育校を設置します。秋田南高校の既存施設を最大限活用するとともに、中学校体育館棟の建設及び既存校舎諸室の用途変更を行います。

中学校体育館棟は、既存セミナーハウス及び特殊教育棟の解体跡地に建設し、2階渡り廊下で既存校舎と接続することで、敷地中央の中庭を活かしつつ、回遊性を確保した配置計画としています。また、中学校体育館棟にはアリーナの他に選択教室、給食用の厨房、セミナーハウス等多様な用途の諸室を設置するため、音や匂い、生徒の動線等学習環境に配慮した平面計画としています。



(2) 大館地区統合高校(仮称)整備事業

〔建築場所〕 大館市片山町(旧大館商業高校内)

〔竣工予定〕 平成28年度(平成28年4月開校)

〔計画概要〕 鉄筋コンクリート造 4階建
木造 2階建ほか
延床面積計 約 17,200㎡

〔施設の特徴〕

旧大館商業高校の敷地に大館桂高校、大館高校及び大館工業高校の三校による統合校を整備します。三校のこれまでの教育実践を踏まえつつ、「ゆとりと活力に満ちた創造性豊かな人材の育成と、地域社会に根ざした文化の拠点に相応しい施設づくり」を基本コンセプトに計画しています。

校舎は、国道への飛球や、周辺住宅への飛砂防止のため、旧野球場に新校舎を建設し、旧校舎跡地に野球場を整備します。校舎を口の字型にし生徒や教職員の機能的な動線を確保するとともに、教室棟を国道7号線から離れた北側に配置することで、騒音等にも配慮しています。また、専門学科の特徴的な成果物の展示が行えるよう、昇降口スペースに産業サロンを設置します。



(3) 角館地区統合高校(仮称)整備事業

〈 角館高校定時制校舎棟 〉

〔建築場所〕 仙北市角館町小館(旧角館南高校内)

〔竣工予定〕 平成28年度(平成28年4月開校)

〔計画概要〕 鉄筋コンクリート造 2階建・4階建
大規模改修工事
延床面積計 約 3,656㎡

〔施設の特徴〕

多種多様な志望動機と学習履歴に対応し、社会的自立を目指した教育活動を実施するとともに、ひきこもりや不登校を経験した生徒たちには、「学び直し」を支援するなど、就業しながら学習する人たちへの学びの場の提供をコンセプトに計画しています。

校舎は、旧角館南高校校舎3棟の内、1棟を解体、2棟を再利用しており、構造躯体を残し内外装を取り壊した後、鉄筋コンクリート耐震壁設置による耐震補強を施し、大規模改修(スーパーリニューアル)を行います。外観は、角館の景観に配慮した色彩や形態とし、周辺環境との調和を図るとともに、地域密着型の学校づくりに貢献します。

